

中 島



新春懇親パーティー 歯 磨 き 巡 回 指 導



目

次

巻頭言	専務理事 古賀 明	1
平成13年熊本市歯科医師会新春懇親パーティー		2
平成12年度歯磨き巡回指導		4
救急蘇生法講習会		8
平成12年度第2回国立病院開放型病院連絡会		11
確定申告説明会		12
労務研修会		14
支部別社保説明会		15
Study		16
「アンテリアガイダンスと補綴物作製時におけるクロスマウント法」		
—山部 英則—		
委員会紹介	広報委員会	20
新人です よろしく申し上げます		22
スポーツの広場		23
会務報告		24
編集後記		

表紙によせて

蛇ヶ谷公園(玉名市)にて

桜のトンネルをくぐりながら長い坂道を登ると満開の桜が迎えてくれました。子供達は長い登りのごほうびにローラーコースターで一気にすべり下りていきました。

(T・S)

巻 頭 言

「在宅寝たきり健診事業の 変更及び対外的な対応」

平成3年より熊本市の委託事業として始まりました熊本市在宅寝たきり老人等歯科保健推進事業が、形を変えて平成13年4月より再スタート致します。現在の方法は寝たきりの方々より保健福祉センターに歯科健診の申し込みがあり、協力医に依頼され、健診後訪問診療へと健診及び治療が一体となっております。しかし、行政側より委託事業は健診事業のみで行いたいとの強い要望があり、本会としてもこれに従った方向で、この事業を推進する事となりました。5カ所の保健福祉センターより要介護、要支援の認定を受けた居宅の寝たきり者を対象に、年間約400名の健診希望者が本会に降りて参り、その方々に対し、協力医がまず健診だけを全員に行う。そして健診終了後治療も希望される方のみを、従来の方法で訪問診療を本会の事業として行うという事になります。訪問診療はやりたくないが、健診だけなら行っても良いという協力医も今回からは可能になりますので、再スタートする際に協力医の募集をやり直すつもりです。

次に会員の先生方より徴収しております会費、特に均等割に関して、見直したいと考えております。平成8年度に会費の見直し、同時に事業の見直しを行い、均等割を値上げ致しました。また平成10年度には入会金会計、委託事業会計等の一般会計の一本化を行った結果、平成8年度から平成12年度まで、大変順調に運営されており、毎年度、次年度繰り越し金を除いても基本財産積立に予想以上に残す事が出来ております。社団法人としては基本財産だけが膨らんでいくのは多少問題があり、平成13年4月より会費の見直しを検討すべきではないかと考えております。

最後に平成12年4月より介護保険制度が施行されましたが、歯科医師会からも6名の介護認定審査員が推薦されました。毎月2回それも診療中の出務で選ばれた先生方には大変負担をおかけし、頭の下がる思いです。本当にお世話になりました。

また本年4月より新しい介護認定審査員を推薦致しましたが、担当の介護保険課へは出務時間、出務回数、出務手当等の変更を要望致しております。この様な形で会員の先生方の協力により歯科医師会としても対外的に認められる訳で、今後ともどうかよろしく御協力をお願い致します。



古賀 明専務理事

熊本市歯科医師会 平成



林田先生 お孫さんによか土産のでけたですね

平成13年1月27日(土)、午後6時30分より恒例の新春懇親パーティーがニュースカイホテル「すいしょうの間」にて行われました。

今年は、巳歳にちなんで「夢いっぱい・明るい巳年・新世紀」、「健康一番・会員元気で・スマイル巳」をテーマに、会員、同伴者来賓を合わせて162名のご出席を頂きました。

まず初めに、関剛一会長より年頭の挨拶があり、来賓を代表して三角保之市長(代読:長廣強熊本市健康福祉局局長)、堤直文県歯会長、豊田大徳市医師会会長、藤川隆夫県議会議員より祝辞を頂きました。

次に当日はご欠席でしたが、宇治寿康先生、出口久男先生に、永年特別功労者表彰が送られ

ました。

その後、出席された5名の新入会員の先生方よりステージ上で自己紹介が行われました。

続いて、浜坂明先生の御発声により乾杯となり祝宴に入りました。

乾杯の直後には、テレビでおなじみの「テラドル」による歌と踊りがあり、会場から盛大な拍手が送られていました。

おいしい料理に舌つづみをうち、ほろ酔い加減となって来たところで、恒例のカラオケ大会が行われましたが、“在宅歯科”の女性陣の美声

3年新春懇親パーティー



浜坂先生御年90歳まだまだ現役



平均年齢……



新人です よろしくお願ひします



「テラドル」には負けてないわー



皆様 御一緒に

と中川順一先生の自慢ののどが披露されました。

続いて、お待ちかねのビンゴゲームが行われ、盛りだくさんの景品が皆さんの手に渡されました。

宴もたけなわ、まだまだ話は尽きない中、終宴の時間となり、菅原副会長の力強い「三本締め」でお開きとなりました。

出席された先生、本当にお疲れ様でした。

(厚生 寺本豊徳)

新しいシステムでスタート

－平成12年度歯磨き巡回指導－

熊本市歯科医師会と熊本市教育委員会では、昭和47年から始まったこの熊本市立小学校での歯磨き巡回指導を今年度より熊本県歯科衛生士の協力を得て行いました。

歯科衛生士会では、本田歯科衛生士会副会長、山角歯科衛生士会公衆衛生担当理事を中心として巡回指導に参加、協力する歯科衛生士の名簿づくりから始まり、引きつづき市学校歯科委員会と衛生士会との打ち合わせ会を始めました。

第1回打ち合わせ会7月15日

まず巡回指導に協力参加する歯科衛生士の人数把握を始めました。



第2回打ち合わせ会8月9日

大阪ライオン歯科衛生士研究所の増田課長をお招きし他県における指導方法、内容などをお聞きました。



写真1

第3回打ち合わせ会9月30日

福岡県歯科衛生士会から堤鈴子歯科衛生士をお招きして、巡回指導時におけるアドバイスをいただきました。媒体の利用がより指導効果をあげることができ、その媒体のつくりにかたから使用時のコツなど、ていねいな説明がありました。(写真1)



第4回打ち合わせ会10月17日

熊本市教育委員会健康教育課小原礼子指導主事をお招きし巡回指導担当校の人数、学年、時間などの確認と指導日当日の健康教育課による出務、協力を確認しました。(写真2)



写真2



第5回三者打ち合わせ懇親会10月27日

健康教育課、歯科衛生士会、熊本市歯科医師会の三者打ち合わせ、懇親会を行いました。(写真3)



写真3



第6回打ち合わせ会11月2日

学校歯科委員会と歯科衛生士会は合同で巡回指導日のリハーサルを行いました。

難波・岡本組

天野・増田組

一門・向江組

の3組に分けて1組に1日3校を担当してもらうことになりました。(写真4)



写真4



－実施－

平成12年度の歯磨き巡回指導は、11月7、8、9日の3日間行いました。当日は県歯会の歯からはじめる「笑顔ヘルC」キャンペーンにあたり、ポスターを担当校に配布しキャンペーンの趣旨を説明いたしました。(写真5)



写真5

この歯磨き巡回指導は、21世紀を担う子供たちが生涯を通して、心身ともに健康でありますように、また乳歯と永久歯の生え替わり時期の子供たちに口腔保健指導と正しい歯磨きを指導し、歯と口の健康について興味をもってもらうのが目的であります。

児童一人一人が、自分の歯や口の健康状態に関心を持ち、自分の健康は、自分自身で守らなければいけないという態度や習慣を身につけることができるようにするものでなければと思います。疾病に対して早期発見早期治療から、さらに予防へと社会全体が変化してきているように思われます。(写真6)



写真6

稿を終了するにあたり

熊本市役所や熊本市教育委員会、熊本県歯科衛生士会はもちろん各担当校においては、校長先生はじめ、養護教諭、担任の先生方、学校歯科医の先生方、その他、関係者の方々の指導協力に心より感謝致します。(図1)

今回の歯磨き巡回指導で、集団指導としての効果や指導内容等について、お気づきの点やご感想、ご意見等を担任の先生、養護教諭、子供たち、指導歯科衛生士から頂きましたのであわせて御紹介いたします。

〈図1〉

日 時	2 校 時	4 校 時	5 校 時
11月7日(火) 学校歯科委員	日吉小1.2.3年 244人 9:30～10:15 吉崎久次	砂取小1.2.3年 287人 11:40～12:00 井手裕二	清水小4.5.6年 282人 14:10～14:55 津野田稔
11月8日(水) 学校歯科委員	白坪小1年 111人 9:45～10:30 弘中一郎	力合小5.6年 328人 11:40～12:25 弘中一郎	川尻小1.2年 138人 14:05～14:50 澤木孝明
11月9日(木) 学校歯科委員	健軍小1.2年 245人 9:35～10:20 山口一彦	出水小3.4年 146人 11:35～12:20 岩井泰介	画図小3年 123人 14:05～14:50 前田明浩

指導歯科衛生士

11/7(火) 岡本彩美、難波昌子
11/8(水) 天野富子、増田真理
11/9(木) 向江恭子、一門千代里

学校歯科医の先生方

堀川 義治 出水小
井手 一之 砂取小
関 剛一 白坪小
成松 賢二 力合小
徳永 俊英 健軍小
丸田 兼堂 川尻小

(学校歯科 澤木孝明)

今回の歯磨き巡回指導

反省・要望

- 準備の面では、せめて3回くらい研修をしてから実施すれば良かったと思う。また、媒体作成も皆でやりたかったが、とにかく準備時間が足りなかった。(媒体が当日とても有効だった)
- 当日は、校長先生、歯科医師会からあいさつが続き、時間が足りないくらいだったので余裕がありすぎるぐらいの指導時間配分でちょうど良かった。
- できれば、1日を低学年だけとか高学年だけにしていただきたい(行政側に要望)
- 集団指導は初めてだったが、とてもいい勉強になった。

(指導歯科衛生士)

指導を受けられた教師・生徒の声

○2年生の子どもたちにわかりやすい話し方で理解ができました。

○エプロンもとってもかわいらしく、子どもたちの興味をひき、指導に効果的だったと思います。

○低学年にとっては、ちょうどよい時間でした。（長時間になると集中力もなくなると思われます）

○感想文を書かせましたが、これからの生活に生かそうという子どもたちが多くいました。（2年教師）

菌の役割の3つのポイントは子どもたちによく入ったようでした。女の人の絵がわかりやすく、印象に残ったようです。日頃、テープを流す時間がクラスで合わせづらく、一斉には流せていないのですが、このように時折音声から入れてやるのが効果的だと改めて思いました。ただお話を聞くだけでなく、口のすずぎ方をやってみたり、あきることなく集中できていました。ありがとうございました。（3年教師）

きてくれてありがとうございます。おかげではがきれいになりました。そしてはがつるつるになりました。はみがきのしかたをおしえてくれてありがとうございます。やっとはぶらしをじょうずにつかえました。わたしはむしばがいっぱいあります。あのやりかたですると、むしばがおおくならずにへるかもしれません。どうもありがとうございました。（1年生徒）

むしばは、時間がたつとなかまをふやすからとてもこわいです。でもはみがきをていねいにすればむしばにならないから毎日ぜったいしなくちゃいけないと思います。はみがきたいそうのときに思いました。いちばんおくのはのみがきかたってむずかしいんだなと思いました。むしばにならないように毎日しっかりはみがきをします。（2年生徒）

（思ったこと）たいいくかんで、はみがきしどうをやったあとはいしゃにいったとき、おいしゃさんが「今日たいいくかんで、はみがきしどうがありましたか？」ときかれたので、「はい」といいました。「そのみがきかたで、4さいの女の子がむしばをよぼうしたんだよ」といったのでびっくりしました。しどうがあった日から、そのみがきかたをしてはいしゃにいったら、むしばがなおっていました。（4年生徒）

指導をステージ下でといわれた時にはうれしくなりました。

近い方が子どもたちが喜びますから。

ただどこに立っていただくか打ち合わせてなかったのが2年よりになり、途中で合図するというのもありましたが、すぐ気付いてくださり助かりました。

11月は子どもたちの歯みがきが疎かになり始める時期なのでちょうどよかったと思いました。

御指導はやっぱり専門家だなと感じました。

健康教育課からのくわしいプリントは助かりました。

校医の先生にも来ていただきました。

このような機会を作っていただいてありがとうございました。

（今回ささぶねさんをどうしようか考えましたが、上学年がいるので気にするかなと思い、また、低学年は1時間は無理ということで見送りましたが、申し訳なく感じました。障害児学級向けも次から考えていただければありがたいです）（養護教諭）

緊急時にスタッフは何をすべきか

平成12年度 救急蘇生法講習会

あわてず、おちついて対応を



11月10日(金)午後7時30分より国立熊本病院地域医療研修センターで同病院と共催で91名が参加し、救急蘇生法講習会が開催されました。

児玉昭昭国立病院歯科医長と菅原副会長の挨拶のあと、医療管理委員会の金本和久委員より『緊急時にスタッフは何をすべきか』というテーマで講演が行われました。緊急事態を回避するには患者さんが安心して治療を受けられるような医院の雰囲気づくりをすることが大切であること。緊急事態が生じた場合は、速やかに、且つ正確に患者さんの状態をドクターに報告すること。あわてずに患者さんを落ち着かせ安心させること。ドクターの指示を受けて必要な救急器材を手早く用意すること。以上のことがスムーズに行えるように、この機会に充分基礎知識や手技を身につけること。そして意識が無かったり、手に負えないと判断した場合は速やかに国立病院をはじめとする後方支援病院へ依頼するようスライドを使用し説明しました。

次に国立病院麻酔科の田尻晃彦先生より、偶発事故が起こった際の対応についての講演が行われました。患者さんの訴えや症状(表1)はどれもよく似ており、何が起きているのかよく分からないことがあるので、何が起きてこれだけという、共通して通用する救急処置のイメージトレーニングを積んでおくこと。救急隊が到着するまで以下のことをやっておいて誤りはないと説明されました。

1. 口腔内に異物があるときは除去する。
2. 水平位あるいは患者さんが楽だという体位をとる。
3. バイタルサインのチェックと処置(表2)を行う。

〈表1〉

神経性 シヨック	顔面蒼白、冷汗、めまい、四肢の弛緩、意識消失、吐き気
過換気 症候群	過呼吸、動悸、胸部絞扼感、四肢顔面の麻痺感、手指の強直、けいれん、頭痛、吐き気、意識障害
軽度アレルギー 反応	皮膚発赤、眼瞼浮腫、蕁麻疹、水泡、かゆみ、喘鳴
アナフィラキ シヨック	喘鳴、呼吸困難、冷汗、顔面蒼白、血圧低下、意識障害
局所麻酔 薬中毒	生あくび、めまい、興奮、舌や唇のしびれ、吐き気、過呼吸、けいれん、意識障害
エビネフリ 反応	ふるえ、頭痛、動悸、過呼吸、顔面蒼白、冷汗
異常高血圧	頭痛、めまい、吐き気、動悸
狭心症 発作	胸部絞扼感、めまい、けいれん、チアノーゼ、冷汗、呼吸困難
気道内 異物	激しい咳、チアノーゼ、呼吸困難、顔面蒼白、冷汗

〈表2〉

〔意識がある場合は〕

○ 意識があるなら呼吸しているし心臓も動いているはずだ。

→とにかくまず酸素マスクをしよう
(5~10リットル/分)。

→意識があって息ができない時は気道異物。
声も出ず、喉に手をやり苦しがるのでわかる。ハイムリック法か、側胸部圧迫法を
ためしてみよう(不成功なら救急車!)

○ 次に血圧と脈拍数をはかる。

→血圧が低い時は体位を仰臥位(ショック体位)にしてできれば下肢を挙上しよう。静脈路を確保してエフェドリン(5~10mg)を静注する。脈拍数が少ない時は硫酸アトロピン(0.25~0.5mg)を静注する。血管確保ができない時は筋注または舌下に注射する。

→血圧が高い時はアグラート(5~10mg)を舌下にたらす。

→胸痛をとまなう時はニトロペン、ニトログリセリンスプレーを舌下に用いる(狭心症や心筋梗塞のおそれがあるので救急車を呼んで国立病院へ)。

※異常に血圧が高い、あるいは極度に低い時で、点滴確保や薬の投与ができないのであれば、もう救急車を呼んじましょう。

〔意識がない場合は〕

(この時はもう、まず救急車を呼んで、それまでのつなぎと割り切ってよいと思います。)

a. 呼吸はしている。胸の動きはスムーズだ。

→とにかくまず酸素マスクをしよう。心臓は動いているはずだから脈を触れてみる。頸動脈が触れるなら血圧は少なくとも40

mmHg、橈骨動脈が触れるなら70mmHgはある。少し安心。あとは落ちついて「意識がある場合」に戻って処置。

b. 呼吸はしているようだが胸の動きがギクシャクしていておかしい。とりあえず酸素マスクをしよう。気道異物かな?もう一度口の中をチェックしてかき出すか吸引してみよう。

→胸の動きはスムーズになった。心臓は動いているはずだから脈を触れてみる。頸動脈触れるなら血圧は少なくとも40mmHg、橈骨動脈が触れるなら70mmHgはある。あとは落ちついて「意識がある場合」に戻って処置。

c. 呼吸していないようだ。気道異物でなければ舌根沈下だろう。気道確保をしなければ…。頭部後屈法、おとがい挙上法、下顎挙上法があったな。やってみよう。

→気道確保をしたら呼吸が出てきたぞ。気道確保を維持したまま酸素マスクをしよう。呼吸運動があるから心臓は止まってないだろう。脈を触れてみる。頸動脈がふれるなら血圧は少なくとも40mmHg、橈骨動脈がふれるなら70mmHgはあるだろう。少し安心して、あとは落ちついて「意識がある場合」に戻って処置。

→気道確保をしたけど呼吸は出ない。それなら、呼吸そのものが止まっているんだろうから酸素を連結したバック&マスクで人工呼吸を開始しないとイケない。アンビューバックがないならしょうがない、口対口人工呼吸をやるしかない。呼吸がとまっているくらいだから、心臓もとまっているか、とまりかけているかも。脈を診てみよう。

→頸動脈が触れるなら、血圧は少なくとも40mmHg、橈骨動脈が触れるなら70mmHg

はある。下肢を挙上しよう。あとは自発呼吸が出てくるまで人工呼吸を続けて、救急車の到着を待とう。

→脈が触れない。瞳孔は大きく開ききっている。心臓が止まっているようだ。人工呼吸とともに心臓マッサージを開始しないと命が危ない。ともかく左右のオッパイの間の骨(胸骨)に手掌の基部(手のかかとの部分)をあてがって心臓マッサージをやるしかない。80~100回/分くらいのペースでやろう(自分の腕時計を見て秒針のスピードより少し早いテンポで胸を4~5cm沈むくらいに押すとよい)。

胸骨圧迫と人工呼吸の比は、

あなた一人で蘇生術を行う場合は、15:2

他の人と二人で蘇生術を行う場合は、5:1



人工呼吸を行う場合はアンビューバッグの使用を勧めることと、蘇生術が全く行われない場合が最も生存率が低いので、どんな蘇生術であっても蘇生術をしないよりはよいと付け加えられました。

講演終了後、実習用ダミーを使用し、5班に分かれ救急蘇生法A(気道の確保)、B(人工呼吸)、C(心マッサージ)の実習に移りました。指導を同病院麻酔科の江崎公明先生、瀧賢一郎先生、浦門正仁先生、絹脇裕子先生、増田佳子先生から頂き、各医院毎チームで取り組みました。気道の確保ではどの程度頭部を後屈させて下顎を挙上させるか、人工呼吸と心マッサージでは2人で行う場合のタイミングのとり方が難しいようでした。日常あまり遭遇しないとはいえ、繰り返しの訓練が必要と思われました。

また、当日はオムロンの自動血圧計、パルスオキシメーターの展示と優メディックスによる救急薬品の新規、更新の受付も行われました。

今回も多数のドクター、スタッフの方に参加して頂きましたが、毎年同じような内容だとマンネリ化してしまうので、来年度は静脈確保の実習もできるようにして欲しいとの意見もありましたので、今後の検討課題とさせていただきます。

(医療管理 金本和久)

平成12年度第2回

国立病院開放型病院連絡会開催

平成13年2月16日(金)午後7時より平成12年度第2回(通算第10回)の国立病院開放型病院連絡会が国立病院地域医療研修センターに於いて行われました。



開会は、国立病院院長の宮崎久義先生の「国立病院としては新しい機器の導入・人員の充実を計っている。開放型病院として6年がたち紹介率は、49.5%と約50%である。これから

の医療は機能分担の時代であり、紹介された診療所・病院には患者を返すようにしている」などの話で始まりました。続いて国立病院開放型病院運営協議会委員長・熊本市医師会長の豊田大徳先生の挨拶があり、出席者70名で全体会議が行われました。歯科関係の出席者は15名でした。その後特別講演として「これからの病診病病連携のあり方」という演題で国立医療・病院管理研究所の長谷川敏彦先生の講演がありました。



主な内容としては、心筋梗塞・クモ膜下出血などの症例では多くの同様の症例を扱う病院ほど死亡率は減少する傾向にあり、例えば月に1例しか扱わない病院では死亡率が30%なのに

対して月30例扱う病院では死亡率が10%まで減少するというデータが呈示されました。このことにより病院をセンター化して同様な症例を集中させれば死亡率は確実に低下する。これからの医療の有り方として病院の再編成が必要で

ある。また未分化→分化→分担→連携という流れの中で病院と診療所の役割分担と同時に病診連携・病病連携を行って良質な医療を提供して行く必要が有るという事でした。

その後、医師会の先生方により病診連携により良い結果が得られた症例が呈示されました。

①皮疹を契機として診断された急性骨髄性白血病例(皮膚科開業医→国立病院小児科)……病診連携

②自然気胸に対する胸腔鏡下肺切除療法を行った2例(開業医→国立病院)……病診連携

③腎動脈ステント挿入にて改善した腎不全例(国立病院内の他科との連携によるもの)

これらの症例から病診連携・病病連携のあり方・重要性を認識しました。その後、出席者を5班に分け国立病院内の施設見学が行われました。歯科関係者は①夜間受付→②医事科0番受付→③歯科診療室→④総合医療室→⑤放射線室(A)(MRI)→⑥放射線室(B)(CT)→⑦放射線室(C)(レントゲン照射によるガン治療室)→⑧登録医控室→⑨検査室→⑩救急医療室の順で国立病院歯科医長の児玉先生の案内で見学しました。現在(2月16日)の国立病院の歯科医の登録医は86名です。登録医は紹介患者の入院の場合国立病院の担当医と協同指導の連携が取れます。まだ登録されていない先生で御希望の方は、下記の所までご連絡下さい。

連絡先 〒860-0008

熊本市二の丸1-5

国立熊本病院 庶務課

096-353-6501 内線390

(医療管理 村上辰郎)

決算にあたっての留意事項を説明

－所得税確定申告説明会－



平成13年2月1日午後7時より、所得税確定申告説明会が県歯会館にて開催されました。講師に西税務署の宮崎統括官と東税務署の中山統括官をお招きし、西税務署の前田特別記帳指導官ご列席のもと、約35名の参加で説明会が行われました。

まず関会長が挨拶され、この説明会の主旨と参加することの意義、またかかりつけ歯科医としての信頼を得るのに領収書の発行の必要性を例にあげ、続いている厳しい経済状態の中、患者との信頼関係を構築していかなければならないと話されました。



引き続き説明会に入り、まず中山統括官より消費税について

1. 申告義務 自由診療が3000万円を越える医院
 2. 義務ではないが、選択届を出せば申告できる
- 以上2点の説明がありました。
次に宮崎統括官より平成12年分に適用される

主な改正事項および決算に当たっての留意事項について説明がありました。

1. 年齢16歳未満の扶養親族に係る扶養控除額の割増(10万円加算)の特例の廃止
2. 医療費控除の対象となる医療費の整備
介護保険法の施行に伴い、同法に規定する指定介護老人福祉施設の入所費用のうち同施設におけるサービスの提供に応じた一定の部分が、医療費控除の対象となる医療費の範囲に含まれる。
3. 青色申告特別控除の改正

不動産所得又は事業所得を生ずべき事業を含む青色申告者(現金主義によることを選択している人を除きます)で、これらの所得の金額に係る取引を正規の簿記の原則に従って記帳している人がその記帳に基づいて作成した貸借対照表を損益計算書とともに期限内提出の申告書に添付している場合の青色申告特別控除額が、最高55万円(これまでは45万円)に引き上げられた。この改正は、平成12年分以後の所得税について適用される。

4. 減価償却資産の範囲の改正

減価償却の対象となる減価償却資産の範囲に、無形固定資産としてソフトウェアが加えられるとともに、その耐用年数及び残存割合が定められた。



5. 優良賃貸住宅の割増償却の特例について、割増償却率を耐用年数35年以上のものにあっては44%（これまでは55%）に、耐用年数35年未満のものにあっては32%（これまでは40%）にそれぞれ引き下げられるなどの改正が行われた上、適用期限が2年延長された。
6. 個別評価による貸例引当金（繰入額の計算）の対象となる事由の改正
7. 投資促進税制
 - a. 特定情報通信機器の即時償却制度
 - b. 中小企業者が機械等を取得した場合等の特別償却又は所得税額の特別控除の特例

8. その他の改正事項

政治活動に関する寄付をした場合の寄付金控除の特例及び所得税の額の特別控除の適用期限が5年延長され、平成16年12月31日までとなりました。

9. 保険診療報酬の一部負担金について、親族、家族、知人または従業員などを診療して一部負担金を徴収しない場合でも収入金額に参入しなければならない。その場合は、交際費、福利厚生費等で経費として計算する。
10. 必要経費の判断に当たっての基本的な考え方に関して、
 - a. 所得を得るために必要な支出
 - b. 事業遂行に直接関連しかつ、必要な支出

以上2点について、祭りの寄付、冠婚葬祭、歯科医師会、スタディーグループ、絵画、書籍、学会等いろいろ例を挙げて説明

その他、事業外収入についての留意事項や所得制限がある所得控除等の説明があり予定時間を30分も越えて熱心な説明がありました。

その後、質疑応答があり説明会は終了しました。

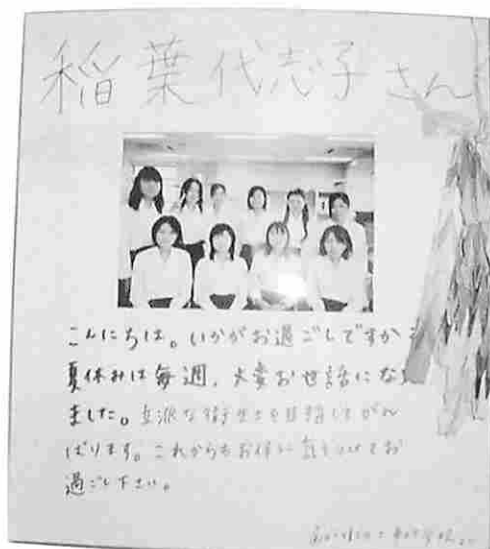
（医療管理 永松聖隆）

昨年、夏休み期間、歯科衛生士学院2年生（第36期生）の生徒諸君が、在宅訪問歯科研修を行いました。

学生は1日2名1組となり、DHは通常通り2名の勤務ということで、7月21日から8月29日まで猛暑の中、クーラーの効かない検診車に4人のりこんで連日頑張っていました。

講義では教わっていても初めて接する在宅の方々の実態にとまどい、引率のDHに叱咤、患者さん本人から激励されながら精神的にも熱い夏を過ごしていたことと思われます。

右の色紙は、その生徒たちが、各々の担当した在宅の患者さんへ贈ったものです。偶々私も訪問診療の時、この色紙を贈る現場にいわせ、患者さんの喜ぶ顔をみせてもらいました。簡単なようでありながら、最も大切なことであるホスピタリティの実践をこのような形で示してくれた生徒たちに感動してしまいました。



経営者として労働契約を明確に

－労働基準監督署の労務研修会－

本年度から始まりました労働基準監督署による労務研修会が本会を主対象に開催され、1月18日に終了いたしました。今回は北部1、2、3支部及び西部支部の先生方を対象として4回に分けて開催され、毎回33名から53名の出席者がありました。回を重ねるごとに経営者である我々歯科医師の認識不足が明らかになると共に貴重な知識を得ることが出来ました。講師には熊本労働基準監督署監督官 北口健一氏、同委嘱社会保険労務士 住江英行氏がお出でになりました。肩書は厳しいのですが、お二人とも参加者の個人的にも近い質問や疑問に一生懸命な姿勢で回答されておられました。又難問で回答に苦慮する場合は持ち帰り次回回答するという曖昧さを残さない態度でした。



内容としては

- 第1回目 平成12年7月19日
事業の趣旨説明と採用
- 第2回目 平成12年9月14日
助成金(特例事業場労働時間短縮奨励金)
休憩・休日・休暇・育児休業・介護休業
- 第3回目 平成12年11月16日
賃金
- 第4回目 平成13年1月18日
退職・解雇・就業規則記載例

となっており、労働条件整備マニュアル・小規模事業場モデル就業規則改訂版等を用いて講義が行われました。住江講師の説明では、良くまとめた本であるとのことでした。今回の研修会は労働省(厚生労働省)が行っております「労働条件明示の為のモデル就業規則普及推進事業」に基づいて、労働基準監督署主催の市内各歯科診療所を指定集団指導の対象としたものでしたが、厚生省の集団指導と違い講義中の質疑応答も活発に行われました。まだ週40時間労働の規制を受ける職種に指定されてはおりませんが、労働環境の変化も著しい昨今、魅力ある安心して働ける職場環境整備の為にも労働契約を明確にしておく必要があります。要らぬ心配を避けることで我々歯科医のストレスを無くしましょう。次年度は中央・南部・川尻・小島の各支部が予定されております。本年度に受講されなかった北部1・2・3支部及び西部支部の先生方も参加できますのでご安心下さい。最後になりましたが、参加者の皆さまご苦勞様でした。

(医療管理 尾上 宏)

「か初診」の取り組みにデジカメを

－支部別社保説明会－

2月16日(金)、21日(水)、23日(金)、3月14日(水)、15日(木)の5日間にわたり、歯科医師会館3階ホールにおいて、県社保担当理事下山、木村両先生をお招きして、支部別の少人数社保説明会が開催されました。



また同時に県医療対策I理事遠山先生、委員長犬東先生による医療苦情についての説明も行われました。県の医療苦情の約8割は熊本市であり、その件数も増加傾向にあることから、我々歯科医師と患者さんとの信頼関係を損なうことのないように、保険医としてのルールを守ることやインフォームドコンセントの徹底など、医療トラブル予防対策について事例を挙げながら注意を呼びかけられました。

社保の説明は、部分床義歯における異種合金のろう着が原則として認められないこと、デンタル48点、38点、26点の算定方法、パノラマの算定要件、智歯の抜歯について、歯周基本検査について、カルテ記載について等、主に「保険請求時の留意点」に記載されている内容を中心に行われました。

また昨年4月より新規導入されている「かかりつけ歯科医」初再診料について、もっと多くの先生方に積極的に取り組んでもらえるように、デジタルカメラでの口腔内写真の撮影からプリントアウトまでの実演が、下記のセットを用いて行われました。

このデジカメは撮影した1枚の口腔内写真から、その中の一部をクローズアップして編集で



きる機能を備えています。またこのセットを用いると、パソコンを通さずにその場で比較的簡単な操作で撮影した口腔内写真をプリントアウトできるため、パソコンが苦手、あるいはもっていないという先生方でもすぐに慣れ親しむことができると思われます。お手頃価格でもあり、下記に申し込まれますと、配達、取り付けだけでなく、取り扱いの説明までして頂けるということです。

まだ「かかりつけ歯科医」に取り組まれている先生方も、ぜひこの機会を利用して日々の診療に活用して頂き、口腔内写真を撮影して「か初診」を算定してみたいはいかがでしょうか。そして受診率のアップ、患者獲得へとつなげていきましょう。

[連絡先]

熊本市室園町1-1
ベスト電器北熊本店外商
担当 坂本・徳永・折田
TEL(096)341-5905
FAX(096)341-5909

品番	メーカー	品名	型式	金額	注文数量	備考
A-1	ソニー	デジカメ	DSCS230	39,000		1.3MEGA
A-2	キャノン	プリンター	BJF850	19,000		
A-3	キャノン	デジタルフォトアダプター	BJA10	4,700		
A-4	ソニー	PC接続キット	MSACPC2N	6,400		
A-5	キャノン	用紙A4	HR101SA4	840		1冊50枚×2冊
セットA 合計			¥69,940			

(社保 金本良久)

「アンテリアガイダンスと 補綴物作製時におけるクロスマウント法」

山部 英則

多数歯にわたる補綴修復処置を行う場合、周知のようにプロビジョナルレストレーションにより補綴物の形態・スプリンティングデザイン・アンテリアガイダンス・ポンティック形態、咬合関係等を決定した後にその情報を最終補綴物に移行するという方法が日常臨床で一般的に行われている。

特に前歯部を含む多数歯の補綴修復処置を行う場合に機能的な面で重要となってくるのがアンテリアガイダンスである。しかし、最終補綴物作製時にプロビジョナルで決定された情報をラボサイドに正確に伝えることができれば最終補綴物にそれを正確に再現することはできない。通常補綴物作製のためには作業模型を一旦咬合器にマウントするわけであるが単にマウントするだけではプロビジョナルで決定されたアンテリアガイダンスを咬合器にトランスファーすることはできない。そこで、その情報を咬合器にトランスファーするために用いられる方法がクロスマウント法である。

勉強家の多い熊本市会員の諸兄に対し失礼とは思いますが、今回はアンテリアガイダンスの重要性とそれを咬合器上にトランスファーする方法にテーマを絞り、簡単に述べさせて頂きたい。

アンテリアガイダンス

通常咬頭嵌合位で上顎前歯舌面は下顎切縁とは接触せずわずかなスペース(約10 μ m)を保って対向している(アンテリアカップリング)。偏心運動時には通常下顎前歯切縁は上顎前歯舌面の辺縁隆線にガイドされ臼歯部の離開が生じる。この時の前歯の前方、前側方、側方への滑走運動をアンテリアガイダンスという。

咀嚼ストローク

前歯部は咀嚼ストロークの指導的役割もしている。臼歯部が即時離開するような優性なアンテリアガイダンスに導かれた臼歯は咀嚼効率がよく磨耗も少ないかつ運動域の少ない垂直的な咀嚼ストロークとなる。一方、運動域の広い水平的なストロークは咀嚼効率が悪くなりさらなる磨耗を引き起こす。

アンテリアガイダンスと顎路角との関係

前方運動時の切歯路の角度は顎路角より5～10°の範囲で急傾斜させて設定する。もしアンテリアガイダンスを顎路と並行に設定した場合、顎頭の運動は回転のない滑走運動だけになってしまい咀嚼筋群の不調和をもたらす。逆に15°以上急傾斜にすると前歯の外傷や顎運動の不調和を引き起こすといわれているので注意が必要である。有歯顎の場合、通常顎路角よりもアンテリアガイダンスが急角度のため顎運動は歯牙のガイドによって決定される。その為ほとんどの症例では顎路角は平均値を用いれば問題ないと思われる。しかし、補綴修復処置によって新たにガイドを決定する際には前述した理由からチェックバイトにより顎路角を測定し一応参考にした方が良いのではないと思われる。

前方運動および側方運動

前方運動時の理想的な前歯の接触状態は下顎4切歯が上顎辺縁隆線を通してのように調整する。4切歯が無理な場合は左右2切歯でも良い。1歯のみのガイドでは偏位がおこるので注意を要する。側方運動時にはグルーブファンクションもしくは犬歯誘導を与えるが、新たにガイドを設定する場合は可能であれば筋活性や臼歯

を保護する立場から犬歯誘導が優位であるといわれている。上顎犬歯の遠心舌面でガイドさせるD型ガイドは顎を後方に移動させてしまうので近心舌面でガイドさせるM型ガイドが望ましい。さらに側方運動時に開口筋と閉口筋の収縮が違うので往路と復路の両方についての調整が必要である。臼歯離開の量であるが顎骨のたわみを考慮すると1mm以上あった方が望ましいとされている。

実際の臨床におけるアンテリアガイダンスの決定法であるが、診断用ワックスアップから作製したプロビジョナルレストレーションを口腔内にて臼歯部の理想的なディスクルージョンが得られるようかつ可及的に緩やかになるように調整していく。勿論、機能的、審美的にも患者に受け入れられるものでなくてはならない。

自分の臨床では一つ目のプロビジョナルレストレーションでアンテリアガイダンス等を決定した後にさらにファイナルをイメージしたプロビジョナルをもう一つ作製した上で最終補綴物の作製に入っていく。

プロビジョナルレストレーションでの経過観察の期間は3ヶ月位とし問題がなければそれを咬合器にクロスマウント法によってマウントし咬合器上にプロビジョナルレストレーションの情報を記録する。

最後に、

現状の保険システムではプロビジョナルレストレーションを用いた補綴物の作製は一切認められていない。そのため、保険内における治療時には術者負担によって作製しているのが現状である。今回述べさせて頂いた理由から患者に喜ばれ、かつ永続性のある補綴物を作製するためにはプロビジョナルレストレーションを用いることは必須であると思っている。

今後せめて前歯を含む多数補綴修復処置の場合だけでも、プロビジョナルレストレーションの作製が適用される日がくることを願いたい。それが、最終的に点数の高い補綴物再作製の減少につながり結果として医療費の削減につながるのではないかと信じている。

在宅訪問歯科研修の感想

(第36期生A・N)

在宅訪問は初めてでどんな患者さんなのかなと思っていました。最初に行ったYさんは、笑顔で迎えて下さったので安心しました。Yさんは「痛くないですか」など尋ねても返事が返ってきたのでやりやすかったです。私は歯間ブラシをさせてもらったけれど垂直に当たっていなかったし、前歯から初めようとして注意されました。患者さんにもっと気配りをしていたら、口を開けたままではきついので閉じていいですよ、と言えただろうなと思いました。Yさんは痛かったら、まゆをしかめるらしくて、下顎前歯のブリッジの所が痛そうにされていました。

2番目に行ったNさんは入院していて、病院に行きました。Nさんは、長時間ケアを行うと悲しい顔をされるそうだけど口を開けてくださって、笑顔も出ていたようでした。話はされなかったけれど、顔をじっと見つめられたので、どうしようと思って笑っていました。笑顔で接したら、Nさんも笑顔を返されたみたいでうれしかったです。ただ看護婦さんの目が冷たかったので少しいやだなと思いました。

今日は2人訪問して、その後長寿の里というデイケアセンターに行きました。そこには歯科室もあって診療台に体重をかけないと倒れないユニットがあり、便利だと思いました。車イスのままパノラマ写真がとれるのもあってめずらしかったです。デイケアのための施設は初めてで利用者の方々もカラオケやテレビなど楽しそうでした。今日は初めてのいい体験をさせてもらって良かったです。

Study

- 写真1～5 初診時口腔内写真
 写真6～10 調整が終了、最終補綴に入る直前のプロビジョナルレストレーション
 写真11、12 フェイスボウによりプロビジョナルレストレーションの上下顎模型を咬合器にマウントする。
 写真13～16 写真に示すように上下プロビジョナルの模型を付着した咬合器切歯指導板上にレジンを盛り指導ピンを動かしてアンテリアガイダンスを印記しておく。顎路角は平均値を用いている。この症例は副歯模型法により作製を行ったのでメタル作製後、試適をした後に取り込み印象を行った。

写真1

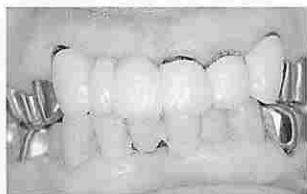


写真6



写真11



写真2



写真7



写真12

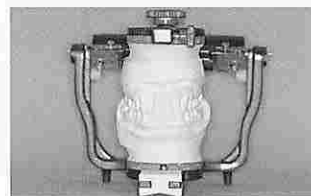


写真3



写真8

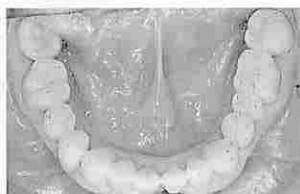


写真4



写真9



写真13

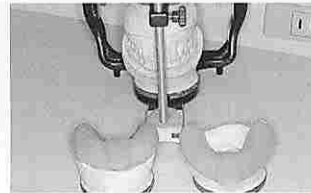


写真5



写真10



写真14



写真15



写真16



〈クロスマウント法〉

写真17 口腔内で下顎にはメタル装着し、上顎にはプロビジョナルを装着した状態でバイトを採得し、最初に咬合器付着した上顎のプロビジョナルの模型に合わせて下顎作業模型をマウントする。

写真18 口腔内で上下顎ともにメタルをいれた状態でバイトを採得し、今度は下顎の作業模型にあわせて上顎作業模型をマウントする。

写真19 これによりプロビジョナルの情報が組み込まれた咬合器上での補綴物作製が可能になる。

写真20 以上の手順を踏んで作製された最終補綴物

写真21～25 装着から約1年半経過時の口腔内写真 プロビジョナルの情報をトランスファーして作製された補綴物は、ポーセレンの破折やクラックもなく、また機能的にも安定し、同時に患者の満足も得られている。

写真17



写真20



写真23



写真18



写真21

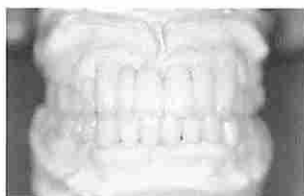


写真24



写真19

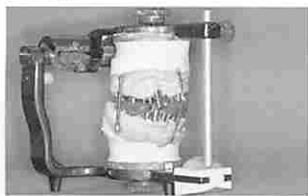
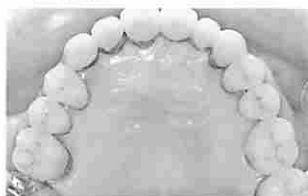


写真22



写真25



委員会紹介

広報委員会



理事 古川 猛士

- ①氏名
- ②開業場所
- ③家族構成
- ④最近感動したこと・憤慨したこと
- ⑤委員会に所属しての感想
- ⑥趣味

①廣田 達也委員長

②熊本市河内町船津2111-4 小島支部

③孝子(妻)、健一(長男/高3)、淳一(二男/高2)、溪(三男/中1)

④(感動したこと)

庭にみかんを輪切りにして置いておいたらメジロなどたくさん野鳥が来るようになった。

(憤慨したこと)

最近、自分の子を虐待死させる事件が続きビックリしている。また日本の政治、経済の舵取りをする人たちの無能、無策ぶりにはまったくあきれる。

⑤委員会3期目になるのに力不足ですみません。

⑥ガーデニング。料理(家族には不評→すぐ愛犬のエサにされてしまう)



①山本 資晴副委員長

②熊本市新市街11-11第5ロータリービル5F 中央支部

③陽子(妻)、皇(長男)、祐(次男)、聡(三男)

④近頃の自分の体力の無さにおどろきを覚えました。

⑤いまだに足をひっぱっていますが、理事をはじめ皆様宜しくお願いします。

⑥インターネット



①篠原 威雄委員

②熊本市奥古閑町594-2 小島支部

③佐和(妻)、侑(長女/6才)

④近ごろの政治腐敗にはあきれて物もいえない状態です。世の中の凶悪犯罪が増えたのも、少なからず、これが影響しているのかもしれない。

もうずっと以前からデিসカバー九州と銘を打って、県内外のあちこちの自然とそこの温泉を求めて日帰りドライブをしています、行った先の四季折々の自然やおいしいものにであうと感動しますね。

⑤なるべくお荷物にならないよう、微力ながら頑張りたいと思います。

⑥プログラミング、温泉巡り



①前川 研二委員

②熊本市画図町重富551-2 南部支部

③妻、長男、長女、犬一匹

④週刊ストーリーランドをみて涙ぐむ娘に感動し、しらーとみている長男と妻に何でおまえらこういう感動的な話に涙も見せないんだ!と憤慨した。

⑤初めての委員会なので迷惑をかけないよう頑張ります。

⑥パチンコ



①谷脇 信二委員

②熊本市九品寺3-17-24 東部1支部

③妻

④(感動したこと)

最近ないので困っている。

(憤慨したこと)

アメリカの京都議定書(地球温暖化防止)からの離脱

⑤やる気満々

⑥マリンスポーツを少々 ピアノを少々



①船津 雅彦委員

②熊本市近見2-13-29 川尻支部

③理香(妻)、恭祐(長男)、透琉(次男)

④法律と世間一般の常識のズレが大きくいつも被害者が泣きをみるとき

⑤同業者と話ができてとても楽しいです。

⑥家族と温泉に行く、パチンコ



新人です!よろしくお願ひします

新 入 会 員 紹 介



氏 名 大村 順子
診療所名 白山歯科医院
(診療所) 熊本市九品寺5丁目8-15 電話/FAX 096-366-2001
(自 宅) 熊本市武蔵ヶ丘3丁目8-19 電話/FAX 096-338-7243
生年月日 昭和28年2月27日
趣 味 読書・山歩き
好きな言葉 特になし
経 歴 昭和53年3月 九州大学歯学部卒業
複数の歯科医院勤務を経る
平成13年1月 白山歯科医院開業
家 族 夫49才 長女20才 長男18才



氏 名 飯田 誠治
診療所名 飯田歯科医院
(診療所) 熊本市長嶺東1丁目1-25 電話/096-213-3003
(自 宅) 熊本市沼山津3丁目6-71 FAX/096-213-3006
生年月日 昭和39年6月22日 電話/096-365-3905
趣 味 テニス
好きな言葉 特になし
経 歴 平成2年3月 鹿児島大学卒業
平成2年4月 鹿児島大学第1補綴科入局
平成6年4月 片山歯科クリニック勤務
平成10年10月 開業
家 族 妻



氏 名 高木 雅子
診療所名 上通高木歯科医院
(診療所) 熊本市上通り7-2 電話/096-354-9418
(自 宅) 熊本市帯山7-9-148 FAX/096-354-9430
生年月日 昭和43年2月24日 電話/096-381-1492
趣 味 英会話
好きな言葉 特になし
経 歴 平成4年九歯大を卒業後、熊本市内で勤務医を5年、分院長
3年を経て、当地にて開業
家 族 両親と弟2人



氏 名 清水 睦博
診療所名 ひかり歯科医院
(診療所) 熊本市水道町9-31 電話/FAX 096-359-7010
(自 宅) 熊本市新屋敷2丁目25-14 電話/096-362-0520
生年月日 昭和35年8月6日
趣 味 映画鑑賞・ゴルフ
好きな言葉 誠心誠意
経 歴 平成2年 日本大学松戸歯学部卒業
平成3年～平成12年 木間ヶ瀬歯科医院勤務
家 族 妻、長男(6ヶ月)



スポーツの広場



空港デンタル会

平成13年2月4日
ダブルペリア方式

13名

	O	I	G	H	N
優勝 稲葉逸郎	42	42	84	12.0	72.0
2位 工藤隆弘	47	47	94	20.4	73.6
3位 大嶋健一	42	44	86	12.0	74.0
4位 渡辺賢治	44	44	88	13.2	74.8
5位 中島義和	45	43	88	13.2	74.8
B.B 坂梨常太郎	47	52	99	20.4	78.6

熊本デンタル

平成12年12月30日

33名

	O	I	G	H	N
優勝 三笥 司	39	39	78	8	70
2位 竹下 憲治	52	47	99	29	70
3位 田中 弥信	46	55	101	30	71
4位 大嶋 健一	41	41	82	11	71
5位 坂梨常太郎	43	44	87	15	72
6位 角岡 秀昭	44	38	82	10	72
7位 中川 順一	40	42	82	9	73
8位 小田 和人	40	46	86	12	74
9位 中島 義和	38	42	80	6	74
10位 稲葉 逸郎	38	41	79	5	74

トーナメントゴルフ会

平成12年10月29日

16名

	O	I	G	H	N
優勝 宮崎 幸一	40	44	84	11	73
2位 古賀 明	40	46	86	12	74
3位 河合 隆一	40	45	85	11	74
4位 内田 隆	42	43	85	11	74
5位 奈良 健一	42	43	85	11	74
B.B 藤波 剛	51	53	104	20	84

平成13年1月28日

13名

	O	I	G	H	N
優勝 稲葉 逸郎	38	42	80	7	73
2位 本田 亘	44	47	91	17	74
3位 甲斐 利博	43	38	81	6	75
4位 渡辺 洋	45	48	93	16	77
5位 坂梨常太郎	45	47	92	15	77
B.B 中根 俊吾	49	45	94	10	84

平成12年11月19日

16名

	O	I	G	H	N
優勝 安田 光則	43	40	83	14	69
2位 古賀 明	47	34	81	12	69
3位 大森 秀則	45	48	93	21	72
4位 河合 隆一	41	42	83	11	72
5位 井口 泰治	43	42	85	13	72
B.B 森 一	47	54	101	14	87

平成13年2月25日

15名

	O	I	G	H	N
優勝 稲葉 逸郎	38	39	77	6	71
2位 大嶋 健一	44	39	83	10	73
3位 渡辺 博	41	41	82	8	74
4位 川崎 俊明	46	41	87	12	75
5位 甲斐 利博	41	41	82	6	76
B.B 坂梨常太郎	50	47	97	15	82

平成12年12月17日

19名

	O	I	G	H	N
優勝 内田 隆	42	40	82	11	71
2位 大森 秀則	47	50	97	21	76
3位 奈良 健一	43	45	88	11	77
4位 合沢 康生	43	43	86	9	77
5位 山室 紀雄	44	46	90	12	78
B.B 古賀 明	49	51	100	9	91

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
12月26日	146回理事会(会務・庶務・委員会報告・協議)
1月19日	147回理事会(会務・庶務・委員会報告・協議)
2月22日	148回理事会(会務・庶務・委員会報告・協議)

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
11月20日	中岳111号編集
11月27日	かわら版12月号編集・中岳111号編集
12月11日	中岳第111号第1回校正
12月25日	中岳第111号第2回校正・かわら版1月号編集
1月23日	かわら版2月号編集・中岳111号反省会議

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
12月15日	老人の外来一部負担金について・老人保険に関わる届け出について
1月25日	支部別社保説明会の準備打ち合わせ 個別指導の反省点の検討
2月13日	支部別社保説明会の打ち合わせ 義歯のろう着に関する変更点についての検討

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
11月30日	第2回学術講演会について 平成13年度学術委員会予算来年度企画案について 熊本市歯科医師会会員間のメーリングリストについて
12月19日	平成13年度予算について・メーリングリスト開設試案
1月25日	平成13年度学術委員会予算について 参院選挙について・第2回学術講演会について
2月20日	日歯生涯研修VTR配布について 参議院選挙について・第2回学術講演会について

学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
12月20日	歯磨き巡回指導の反省と今後のあり方について 熊本市学校保健会理事会(第3回)報告・三歯会について
1月17日	歯磨き巡回指導のあり方について・特別学校の指導について
2月21日	熊本市学校保健会誌編集・熊本市小児保健研究会

公衆衛生委員会

月 日	協 議 題
12月14日 1月24日 2月16日	フッ素塗布の反省 「歯たちの健診」について・シティーFMについて 天草パールラインマラソン パールラインマラソン、シティーFM 歯の衛生週間第1回会議 上通り歯科検診、母子コンクール・50周年記念事業 市役所ロビー健診事業について

厚生委員会

月 日	協 議 題
12月14日 1月16日 1月23日 2月21日	市歯新春パーティー打ち合わせ 市歯新春パーティー打ち合わせ 市歯新春パーティー打ち合わせ 市歯新春パーティー反省会・ピアパーティー企画 入院入所者集計整理

医療管理委員会

月 日	協 議 題
12月14日 1月18日 2月 1日 2月16日	平成13年度事業計画・予算について・代診制度懇談会報告 労務研修会について・税務申告説明会について 平成13年度事業計画について・税務申告説明会について カレンダー作成、名称、Telのチェック・国立病院開放型病院について 代診制度における代診者への保険について 税務申告説明会について・市役所職員、家族歯科健診の集計 かかりつけ歯科医ポスター作成について 国立熊本病院開放型病院連絡会出席 窓口ポスター最終校正 平成13年度税務カレンダー・平成13年度スタッフ研修セミナーについて

定款見直し委員会

月 日	協 議 題
11月24日 12月21日 1月31日	現行の定款・定款施行規則のチェック 現行の定款・定款施行規則のチェック 現行の定款・定款施行規則のチェック

70周年記念事業委員会

月 日	協 議 題
11月20日 11月27日 12月11日	第3回70周年記念誌編集会議 70周年記念誌第1回校正 70周年記念誌第2回校正

～協同組合だより～

協同組合では下記のようにレセプト・カルテの他医院事務用品並びに各種商品を取り扱っていますので是非ご利用ください。

レセプト・カルテ・医院事務用品印刷販売のご案内

商 品 名		販売価格
(レセプト)		
コンピュータ用	100枚	450
手書き用(一般・50/100・老人)	100枚	300
単票	100枚	300
(カルテ)		
社保(本人)1・2号様式		250
社保(家族)	〃	250
国保	〃	250
(経理・検査諸書類)		
領収書	50枚	200
収支日計表	100枚	500
患者日計表	100枚	500
歯科経理帳	30枚	840
歯科予診録	100枚	330
歯周精密検査表	50組	650
歯科衛生士業務記録	50枚	170
紹介状	100枚	550
補綴物維持管理情報提供用紙	1,000枚	1,500
治療計画のお知らせ	100枚	380

その他の商品

パイプ/500円、アガリクス茸/16,000円、アクアドクターUF/19,800円、機能水生成装置/444,000円・リース可
 クリアベール/25,250円・36,750円・54,000円、リラックス/10,500円、エネルギーTシャツ/3,900円
 浄水生成装置/550,000円・リース可、ダイエツスリッパ/3,400円、プロボリス/24,000円/蛍光灯/11,000円
 カニバック/α6,000円・88α9,000円・90α10,000円/高性能空気清浄機/月額リース18,500円
 フットマッサージャー/55,000円、オー・ナチュラル1,200円・15,000円、/バイオ式ゴミ処理機49,800円

上記商品のご用命及びお問い合わせは協同組合事務局(TEL343-6400)まで

技術と信頼がテーマです



DENTAL LABORATORY AISHI

株式
会社 愛 歯

〒860 熊本市大塚4丁目2番42号
Phone. 096-343-5839 Fax. 096-343-5105

編 集 後 記

ある開業されてる若手の先生のはなし、午前6時20分起床、6時40分診療所へ7時よりレセプトチェック8時半より診療開始。午後8時全ての業務を終了それから委員会等々へ…とのことであった。これを頑張っているととるかどうかは各先生の意見の分かれるところであろうが、私は私の同年代のときの生活態度と比べてみた。なんて違うんだ!頭の下がる思いがした。朝6時といえは私が眠りについてそんなに時間がたってない。それでもその彼はまだまだだと言う。そのうちこんな一生懸命の若い先生方が次々と出てくるのだろう。どうも私の居場所なくなりそうである。

(M・Y)

熊本市歯科医師会会誌

第 112 号

発行日 平成13年3月31日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行
責任者 関 剛 一

印刷所 株式会社 ハタノ

熊本市上熊本2丁目1-30

TEL096-356-6433 FAX096-311-1388